さくらフェスティバル　様々な催しで大賑わい

さくらフェスティバルは４月13日㈰、桜が満開となった鳥見山公園で開催されました。

当日は、あいにくの天候ではありましたが、約 1,000 人が来場し賑わいました。イベントの目玉であるさくらウォークにも寒いなか約 200 人の参加があり、町内の桜を楽しみながら元気に６kmのコースを歩いていました。

雨のため体育館内に用意された特設ステージでは、ミニコンサートやダンスパフォーマンスなどが披露されたほか、日光さる軍団による大道芸にも多くの観客が集まり、ひとつひとつを楽しんでいました。

日光さる軍団によるステージを楽しむ観客

満開の桜とともに行われた鳥見山マルシェ

エビ釣りに挑戦する子ども

町消防団辞令交付式　町民の安心安全へ一丸

町消防団の辞令交付式が４月６日㈰、町公民館で行われ、退団・昇格・入団辞令がそれぞれ交付されました。

４月で就任３期目となった添田孝利団長は「伝統ある消防団の一員として、誇りを持って町民の安全安心を守るために頑張っていただきたい。」と訓示し、式終了後には放水訓練や救急救命訓練が行われ、団員らが士気を高めていました。

添田団長から辞令を受ける新入団員

新採用職員紹介

今年度の新採用職員として、４人が役場に加わりました。
これから町のために頑張りますので、よろしくお願いします！

都市建設課 主事
鈴木（すずき）　拓真（たくま）

教育課 主事
山田（やまだ）　有晏（ゆあん）

税務町民課 主事補
小針（こばり）　拓真（たくま）

産業課 主事補
佐藤（さとう）　祐樹（ゆうき）

第１回町内一斉環境美化活動　皆さんの力できれいに

早朝から環境美化活動に取り組む皆さん

町内一斉環境美化活動が４月６日㈰、各地区で行われ、早朝から多くの町民が汗を流しました。

この活動は、美しいまちづくりの一環として、町民みずからの手で町をきれいにすることを目的に、毎年４、６、８、10 月の第１日曜日に自宅周辺や歩道、公園などで除草、捨てられたごみ拾いなどの清掃活動を実施しています。

みんなで暮らしやすい快適な生活環境を作りましょう。

町スポーツ少年団結団式　さらなる飛躍を誓う

高原本部長から団旗を受ける団員

町スポーツ少年団の結団式が４月 18 日㈮、町公民館で行われ、団員らが今年度の活動について決意を表明しました。

式では、団の活動に積極的に取り組み、他の模範となった団員の表彰が行われた後、高原誠本部長から全４団体の代表者に団旗が授与され、団員 65 名と指導者 10 名は今後の活動に向けて気持ちを新たにしていました。

消毒・清掃作業に役立てて　婦人会が手作り雑巾贈呈

雑巾を手渡す仲沼会長（左）と井上川ヨウ子副会長（中央）と廣川弘江副会長（右）

令和７年度の鏡石町婦人会（仲沼登美子会長）総会が４月 17 日㈭、町勤労青少年ホームにおいて、開催されました。その席上、婦人会の交流事業として会員が自宅にあるタオル等を持ち寄り作成した雑巾 70 枚が町へ贈呈されました。

町では今後、公共施設での消毒や清掃作業等に雑巾を活用していく予定です。

須賀川警察署に要望書提出「より安全な町になるように」

要望書を提出する木賊町長（左）

木賊正男町長（町交通対策協議会会長）は４月 10 日㈭、星純也須賀川警察署長に横断歩道や信号機の設置等について要望書を提出しました。

この要望書は、町民のみなさんから行政区を通していただいた要望をまとめたものです。

木賊町長は、「安心・安全で快適に暮らせるまちづくりのために必要不可欠ですので、ぜひ対応いただきたい。」と話し、要望書を受け取った星署長は、「少しずつではあるが、設置について前向きに検討していきたい。」と答えました。